

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	交付実績
1	初動支援	泉丘どこでもボランティア	<p>泉丘どこでもボランティア重点4事業(どこボラ重点4事業)</p> <p>どこボラは元気な高齢者が中心になって、みんなが楽しく健康に暮していくための事業に取り組んでいます。してあげる人、してもらう人の区別をせず、みんなで楽しみながら健康寿命の延長を図っていきます。</p>	交付	307,880	100,000	100,000	<p>貴団体は「地域の人々が自主的に参画参加することを通じて」「住み慣れた地域で自立して生活し続ける」という理念のもと、多種多様な事業を広く展開されています。今回申し込まれた事業は、昨年度からの継続事業とともに、新たに企画された事業など、実施後得られた課題や参加者の声を勘案した、より広く地域を巻き込もうという強い意欲を感じさせる事業でした。</p> <p>ぜひ今回の重点4事業が、新たなメンバーを増やす、また、メンバーの固定化を防ぐことにつながるよう、ホームページを活用する等、世代や性別を問わず、誰もが参加しやすいようなしなやかな工夫を工夫してみてください。</p> <p>例えば、ミュージックカフェ事業では、大阪大学との連携を検討されているとのことでしたが、市内にはジャンルを問わず多くの音楽活動団体が精力的に活動しています。これらの団体との積極的なコラボレーションを検討してみたいかがでしょうか。それがひいては貴団体の認知度を高め、事業の新たな担い手の確保や協力者を増やし、団体の継続的かつ自律的な運営体制の実現に繋がると考えます。さまざまな分野で活動されている団体とのネットワークづくりを進め、貴団体の事業が今後更に広がりあるものとなることを期待しています。</p>	初動:H27
2	初動支援	水仙の会	<p>老人福祉施設への慰問事業</p> <p>豊中市内の老人福祉施設を会員の内、7～8名で訪問し、日本舞踊、手品、ハーモニカ演奏、フラダンスなどで慰問して、施設の皆さんを元気づけています。私たちの来訪を心待ちしてくれる人達に応えるべく努力を重ねています。</p>	交付	178,560	100,000	100,000	<p>貴団体は、施設利用者が楽しみや喜びを感じ、潤いのある生活を過ごしてもらうことを目的に、精力的に老人福祉施設への慰問活動をされています。また、団体のメンバー自身もこの取り組みによって充実感を得ていることから、貴団体の活動は、携わるすべての人々にとって利益となる非常に有益な活動であると考えています。</p> <p>今回の申込み事業は、これまで継続的に実施されてきた事業であることから実現可能性も高く、事業実施の担い手であるメンバーも多種多様な才能を持つ人々で構成されていることから、内容も今後ますます充実・発展していくことが期待できます。その反面、現在貴団体が交通費等の諸経費を全額負担していることは、事業の継続性を考えると不安が残ります。事業の継続性をしっかりと担保するためにも、ぜひ主催者側との打ち合わせの中で、費用負担の話し合いを進めてください。</p> <p>また、地域における貴団体の存在をアピールし、新たな参加者を募るためにも、他の施設や地域の催しなど、積極的に活動の場を広げることを検討していただきたいと考えています。さらに、内容についても、例えば介護予防につながる日舞体操など、参加者を巻き込んだプログラムを実施する等、主催者側からの要望を聞きながら、双方にとってより効果的な事業となることをめざしてください。貴団体の活動がさらに地域に浸透し、発展することを期待しています。</p>	
3	初動支援	きずな・サロン	<p>世代間交流「あそび隊」</p> <p>私達地域住民の高齢化と独居老人の増加に伴う諸々の問題の解決法として「集まり遊ぶ」場作り、特に男性の孤立化を防ぎ認知症の予防にもなる場を設け将来は世代間交流の足がかりにしたいと思っています。</p>	交付	160,000	100,000	81,000	<p>貴団体の申込み事業は、地域における住民の交流活動をより広く展開させようとする取り組みであり、豊中市のすべての地域が共通に抱える高齢化や核家族化・孤立化といった地域課題を解決しようとする意義ある活動であると考えます。また、いままで積極的に取り組まれてこなかった、男性や子ども、子育て世代などを対象に事業を広げようとする試みや、他団体との連携を踏まえた事業計画は、協働の取り組みを広げるものです。今後も、貴団体が地域に開かれた、さまざまな人々を有機的につなぐような活動をされることを期待しています。</p> <p>なお、プレゼンテーションの内容とは異なり、提出いただいた申込書類には、貴団体が自治会であるとの記載がありましたので、確認のための書類の再提出を求めます。また、本助成金は市民公益活動の広がりを志向する制度であることから、特定の人を対象とした取り組みについては助成対象となりませんので、マンション住民に限定した事業にかかる経費については、助成の対象に当たらないと判断します。</p>	
4	初動支援	ほくせつ医療生活協同組合「支えあいの会」	<p>介護保険などの公的制度ではまかなえない部分について、有償ボランティアによる家事支援等を行う生活支援事業</p> <p>住み慣れた街で安心していきいきと暮らし続けることができるよう、「困ったときはおたがいさん」の精神で地域住民である医療生活協同組合員が支える有償ボランティア組織です。地域コーディネーターが相談に応じます。</p>	不交付	246,000	100,000	-	<p>貴団体の申込み事業は、介護保険や医療といった公的なサービスでまかなえない高齢者等の生活支援に取り組む事業であり、いわば公的制度の隙間になっている地域課題に取り組む事業であると考えます。その必要性は高く、また、利用者側に限らず、支援する側も多くのボランティアで運営されており、事業を通じて助けあい・支えあいの関係を構築する幅の広い事業であると理解しています。</p> <p>しかしながら、本助成金は地域社会の課題に取り組む団体が自律的・継続的に発展し、より多くの市民の利益につながる活動へと成長するための財政的支援として交付されるものです。そのため、基本的に団体会員が益を受けるといった、特定の人々を対象とする事業は、本助成金の趣旨には合致しません。今回申込みいただいた事業は、非会員の方に一時的にサービスの利用を可能にする仕組みがあるものの、原則としてその利用が会員勧誘を促進することにつながるため、特定の人々を対象とした事業に当たると判断せざるを得ませんでした。</p> <p>プレゼンテーションでは地域包括支援センターなど、地域内の各種団体と繋がりがながら事業を進めていると述べられています。また、先述のとおり、高齢者の生活支援事業は今後さらに地域の大きな社会的課題として位置づけられると考えられます。今後、地域のさらなる有機的な連携を視野に、貴団体が地域の核として精力的に活動されることを期待しています。</p>	

No.	コース	団体名	事業名/事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	交付実績
5	初動支援	災害時帰宅困難者体験訓練実行委員会	災害時帰宅困難者体験訓練  「豊中市を縦断する上町断層帯佛念寺山断層を震源とする大地震発生。千里ニュータウンへ通勤・通学している人は徒歩で帰宅せざるをえなくなった」ことを想定し、帰宅困難訓練を行う。	交付	390,000	100,000	100,000	震災等の大規模災害発生時の被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが慌てずに適切な行動をとることが重要です。貴団体の申し込み事業は、より地域を広く巻き込んだ訓練であり、かつ地域の多様な主体が関わって実施される、非常に公共性の高い事業であると考えます。本事業は前年度に引き続き実施するものであり、取組内容を広げていくことや参加者・協賛企業などさらに多くの繋がりを広げていきたいと考える姿勢は、これまでの取組みから得られた課題に積極的に取り組むものであると評価しています。今後も事業の自立化に向けて、実施体制の基盤づくりを進めるとともに、既存の広報媒体を活用しながら、新たな支援者、参加者の獲得について積極的に取り組まれることを期待します。プレゼンテーションで流されたビデオからは、CSRの観点だけでなく、セールスリードを獲得できるなど、協賛企業のメリットも小さくないと思います。これらを候補企業にうまく広報するなど、協賛企業の更なる増加と継続的な支援につなげていくための協賛のインセンティブ向上を図る取組みをぜひ進めてください。	初動:H27
6	初動支援	NPO法人ウィークタイ	元ひきこもりを中心とした生きづらさを抱えた当事者の長期安定的社会生活に寄与するための穏やかなネットワーク形成事業  ひきこもりの多くが、社会復帰後にも不安定な生活を送っています。私たちはこのような生きづらさを抱えた当事者の長期安定的な社会生活に寄与する為、自助会や交流会の運営を通じ、穏やかなネットワークを作ります。	交付	136,890	100,000	100,000	貴団体の申し込み事業は、「生きづらさ」を抱える人を対象とした現代社会における重要な課題に取り組む内容であり、プレゼンテーションからも、当事者視点からの明確な課題設定とともに、それに対して積極的に取り組んでいこうとする強い思いが伝わってきました。他の地域での活動実績もあることから実現可能性も高く、また、地域的なつながりや関係する団体も多く存在することから、団体間の連携も多層的に繋がるのが可能な取組みであると感じます。研究者や有資格者といった専門家との繋がりの中で、今後予定される取組みを確実にかつ効果的に進められることを期待しています。一方で、貴団体のマネジメント力については多少の不安が残ります。他団体と密接に連携しながら、一人でも多くの人たちをサポートする体制づくりをめざしてください。これまで培ってこられたノウハウを活用しながら、豊中市、特に庄内地域で新たに活動されるということですが、既存の地域諸団体とも連携を密にし、横のつながりを最大限活用しながら効果的な事業実施を進めてください。	
7	初動支援	発達が気になる子の親の会 北摂ととて	発達が気になる子の親の交流事業  発達が気になるお子さんを持つ親の会。孤立を防ぎ、子供にどう寄り添い生活していくかを考え、必要な情報や知識を共有することを目的としています。	不交付	132,000	99,000		貴団体の申し込み事業は、近年大きな社会課題の一つとして挙げられている、発達に気になる子どもやその家族に関わる課題に対する取り組みです。プレゼンテーションからは、最適な相談機関を見つけづらく、ともすれば孤立化するおそれのある家族をターゲットに、当事者としての視点を踏まえながら解決していきたいという、貴団体の強い意志を感じました。しかしながら、申込書に書かれてある事業計画としては準備が不十分であるという印象が否めません。計画書にある、月々の交流会への新規参加者への周知やリピーターの獲得の方法など、地域における効果的な広報手段については模索中のようであり、予定通りの参加者が見込めるのかどうか不安が残ります。また、勉強会等で助言を求める専門的な研究者や有資格者といった講師候補者についても現段階では適当な情報がなく、具体的な実施計画が見えづらいため、残念ながら実現可能性が低いと判断せざるを得ませんでした。昨年の11月より活動を始めたばかりであるため、まだ十分に本事業の計画的実施を担保するだけの実績や経験が乏しく、そのことが申込事業の実施に不安を残す結果になっています。については、市民活動情報サロンでの相談事業や交流事業、マネジメント講座等を活用しながら、まずは貴団体の活動が地域に一定認知・評価されるよう、努めてください。豊中市での活動基盤を整えたいと、再度貴団体が本助成金を申込まれることを心より期待しています。	
8	初動支援	レディネス しずく	生きづらさ(不登校・ひきこもり等)を抱える子ども(小・中・高校生)を応援する事業  「生きづらさ」を抱える子どもたちを1人でも多く見つけだし、横断的で継続的な支援のネットワークで応援します。子どもたちが、大人と社会と官民の制度の狭間に埋もれないよう、訪問支援を軸に伴走型で見守ります。	不交付	95,000	70,000		貴団体の申し込み事業である、「生きづらさ」を抱える子どもたちへの取り組みは、重要かつ深刻な地域課題の一つであり、貴団体はその課題に対して必要かつ効果的な事業内容を企画されています。しかしながら、申込書では、「訪問支援員育成プログラム試案づくり」が助成対象事業として掲げられていますが、プレゼンテーションではその具体的内容が説明されなかったこともあり、企画内容を明確に把握することができず、貴団体のこれまでの活動実績からもその実現可能性を判断することができませんでした。また貴団体の提案されている訪問支援員の研修事業の重要性は一定評価しますが、本助成金は市民公益活動の広がりを進めるといった目的を持っています。このため、提案された事業のような、団体内の運営経費や団体会員のみならず利益がもたらされる事業については、本助成金の趣旨に合いません。申込事業を実現させるためには、まずより具体的に地域の課題を認識することが求められます。そのためには、地域に根差した活動をしている他団体との連携を図り、賛同者を増やす工夫が必要であると考えます。また、市民活動情報サロンでの相談事業や交流事業、マネジメント講座等を活用し、貴団体の継続的かつ自律的な運営体制を構築していかれることを期待しています。	

No.	コース	団体名	事業名/事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	交付実績
9	初動支援	ハートでひとつ	ハートでひとつ  紙芝居などで感性を育てる。また親子ヨガやアートの創作を通して親子が触れ合う。その親と子のハートのコラボで、お互いの感性を育て、分かり合っていく。そして明るく楽しい愛の家庭を作りたいと思っています。	不交付	298,183	100,000		貴団体の申込み事業は、言葉や読み語りを起点にしたコミュニケーションを通じて、ゆるやかな親子関係の確立をめざした事業であり、親子関係の希薄化が問題となっている現在社会において、重要な取り組みの一つであると考えています。しかしながら、事業計画書とプレゼンテーションの内容、プレ開催の実績等を勘案すると、申込み事業が確実に実施できるかどうかについて不安が残りました。ただ、プレゼンテーションからは、市内の他団体と積極的に連携しようという姿勢が見られるなど、事業実施に対する貴団体の強い意欲を感じています。着実にそして継続的に事業を実施するには、貴団体のプログラムにある一定の参加者を集める必要があります。ただ、多くの団体がさまざまなイベントを展開している現在、既存事業と差別化し、魅力を発信していくことは非常に難しい状況です。このために、市民活動情報サロンの相談事業や交流事業を活用したり、他団体とのコラボレーションをするなど、貴団体の認知度を高め、一定の集客力を確保できるよう努めてください。 ある一定の基盤づくりがなされた際には、貴団体の活動がより発展するよう、再度本助成金に申込みいただくことを心より期待しています。	
10	初動支援	とよなか音楽振興会	第2回とよなかりレーコンサート  大きなホールで思いっきり自分の音楽を表現してみませんか。年齢、性別、プロ、アマチュアは問いません。みんなの力で音楽で豊中を盛りあげましょう。皆さんの参加を心からお持ちいたしております。	不交付	195,000	100,000		本申込み事業は、これまで発表の場を持たなかった音楽を愛する多くの人々に対して、その場を提供する取り組みであり、昨年5月に設立されたばかりの貴団体にとって、その取り組みを広く周知する機会であると考えます。 一方、本助成金は地域社会の課題に取り組む団体が自律的、継続的に発展し、より多くの市民の利益につながる活動へと成長するための財政的支援として交付されます。したがって、助成金の交付を受けるためには、社会的課題の解決に精力的に取り組んでいたり、多くの市民や他団体を積極的に巻き込むなど、その団体の成長、発展が地域社会にとって望ましいと判断されることが必要です。今回の申込書類やプレゼンテーションからは、残念ながら貴団体の事業はコンサートへの出演者以外の巻き込みがなく「個人の自己実現の場をつくる」ことが主目的となっており、本助成金の趣旨にはそぐわないと判断せざるを得ませんでした。 貴団体は、本申込み事業以外にも、音楽を通じて地域の活性化を図り、子どもの情操教育、高齢者施設での演奏や楽器作りといった世代を超えた広がりを持つ事業を積極的に展開されています。今後、貴団体の活動が「豊中市民の豊かな生活の実現」にどのように貢献するのか、事業内容を改めて精査されたうえで、再度本助成金に申込みいただくことを心より期待しています。	
11	自主事業	ハンドベルチーム myu-みゆう	みんなで出よう！セタコンサート  小学生を中心に、5回シリーズのハンドベル講座を蛍池と岡町の2か所で行う。講座最終回にコンサートで成果発表。このコンサートには豊中近隣で活動する他のハンドベルチームや音楽関係団体も出演予定。	交付	348,000	174,000	174,000	貴団体は本助成金を活用し、ハンドベルを中心とする楽器を通じた異世代間のコミュニケーションづくりや地域活性化に向けた活動に取り組んでこられています。プレゼンテーションでは、活動において地域のより多くの人・団体とのネットワークを広げていくことの大切さを認識しておられることが伝わってきました。今後はぜひ助成金交付団体の先輩として、他の市民公益活動団体に向けて積極的に情報発信していただくとともに、さまざまな団体を巻き込み、地域のネットワーク強化に努めていただきたいと思います。プレゼンテーションで述べられていた「新たな課題」にも積極的にチャレンジされ、ますます活動を発展していかれることを期待しています。	初動:H23,H24 自主:H25,H26
12	自主事業	日本バリ交流協会	能楽とバリ島大絵巻物の共同制作公演とワークショップ  豊中市民の方々を対象に、日本の伝統芸能・能楽とインドネシアの伝統芸能との共同制作に関するワークショップと、コラボレーション公演を無料で開催します。異文化の共存について学びあう企画です。	不交付	597,770	298,000		貴団体の活動は、インドネシアの伝統芸能を通して外国の文化にふれるとともに、日本の伝統芸能を学ぶ機会として国際理解を深める有意義なものであると考えます。また、プレゼンテーションからも、異文化交流を進めていきたいという貴団体の熱い思いは伝わってきました。 しかし、異文化の相互理解を深めるためには、ワークショップを2回程度実施するだけでなく、継続的に異文化にふれ、学ぶ機会をつくることが求められます。しかしながら、事業計画やプレゼンテーションではそのための具体的な手法や工夫が示されませんでした。また、豊中における課題解決に向けた取り組みとしても、その内容が明らかにされず、地域貢献性が低いと判断せざるを得ませんでした。 国際理解教育は、市内でも多くの団体が多様な活動を行っています。ぜひ他の団体とつながる機会を積極的につくり、豊中の課題を把握し、地域のつながりの中で、より異文化交流を深める活動へと発展されることを期待しています。	

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	交付実績
13	自主事業	団 欒長屋プロジェクト	子どもがつくる多世代交流型ZINE『だんらんしんぶん』  子どもがつくる多世代交流型ZINE『だんらんしんぶん』をパワーアップさせて発行。よりたくさんの人や団体と交流しながら、一般公開の講座やイベントを開催し、更なる多世代交流と地域貢献を目指します。	交付	200,000	100,000	100,000	貴団体は「だんらんしんぶん」の発行を通じて、異年齢の子どもたちが協調しながら主体的に地域を知るとともに、地域住民や商店等との交流を深めるという取り組みを進めてこられました。また、本助成金を活用し、分野や世代を越え、地域をベースに活動する様々な団体と積極的なコラボレーションをしながら事業を拡大しております。 プレゼンテーションでは、課題の一つとしてスタッフの確保をあげられていましたが、教員を志す大学生の中には、貴団体の活動に賛同する学生も少なからず存在していると考えます。貴団体の活動を継続、発展させていくためにも、大学生のもつ能力や個性を貴団体の活動にうまく活かしながら、安定的な組織マネジメントを図る方策についてしっかりと検討されることを期待しています。 今後も引続き、子どもたちが地域住民との交流を深めながら、自身のまちの魅力を発見・発信するような魅力的な情報誌を刊行されることを期待しています。	初動: H26,H27
14	自主事業	NPO法人キッズ&子育て応援隊 MerryTime	つながれ！地域のわんぱく仲間！（パパもママも一緒に楽しく！）  乳幼児とその保護者を対象に、子ども向け・親子向け・家族（父親）向けの活動を展開。 ①就園前幼児の集団遊び場わんぱくらんど ②乳幼児と親の遊び場もりもりわんぱく広場 ③パパの学び場パパの子育て寺子屋	交付	480,000	130,000	130,000	貴団体は、箕面市での活動実績を活かして豊中市にも活動を広げ、これまで地域に根差した活動を着実かつ積極的に展開されてこられました。また、今回の事業計画とプレゼンテーションにおいても団体を自立、発展的に運営していくとする強い姿勢が見られました。 本申込み事業には、父親を対象にした内容が含まれており、子どもたちが安心して育つ環境づくりにつながることを期待されますが、子育てをする人たちが何を求めているのかなど、どうすれば参加のインセンティブを高められるのか、広報手段を含め、より多くの人が参加しやすい方法を検討してください。また同時に、これまで貴団体が培われてきたネットワークを活用しながら、孤立しがちな親子でも参加しやすい仕掛けづくりを心がけてください。 貴団体にとっては、今年度で本助成金の活用は最後となります。助成金終了後もぜひ子育て中の保護者と地域社会をつなぐ活動を継続していただき、今後も引き続き地域で活躍されることを期待しています。	自主: H26,H27
15	自主事業	一般社団法人豊中青年会議所	第4回わんぱく相撲豊中場所  豊中市在住の小学生を対象として、相撲大会を実施します。また、大会に先立ち、相撲の練習をする機会を設け、本番に向けて参加力士達が、普段本格的に触れることのない相撲に触れ、努力できる環境を整備します。	不交付	1,230,000	500,000	-	貴団体の申込事業は、相撲を通じた精神鍛錬により、地域の未来を担う青少年の健全な育成を目的とする意義深い活動であると思われます。 今回の助成対象事業となるわんぱく相撲の取組は、貴団体が所属する全国組織における取組のうちのひとつとして位置づけられ、貴団体もこれまで継続的に開催されています。その意味では、本申込事業は既に完成されたイベントであると判断され、本助成金の必要性は残念ながら認められませんでした。既に貴団体の事業が広く認知され年々参加者が増加傾向にあることも、「継続的な活動が難しい」「新たな事業を実施するための資金調達が難しい」といった団体を支援する本助成金制度の趣旨にそぐわないと判断いたしました。 また、今回の申込事業では、本番大会と事前に一度の相撲体験のみであることから、一過性のイベントに対する助成という意味合いが強いと感じられます。そのため、例えば定例的な練習を通じた子どもたちの健全育成など、プロセスをより重視した取組が必要かと思われます。 本助成金は、イベントの規模の拡大や内容の充実ではなく、地域の課題解決を推進しつつ、団体活動の裾野を広げていくことを目的としています。 貴団体は、長年地域に密着した子どもたちの健全育成に精力的に力を注いでおられます。今後、豊中の子どもたちが抱える課題はどのようなものであるか、そしてその課題に対してどのような解決策が考えられるのかをぜひご検討いただき、引き続き地域を代表する活動団体の一つとして、継続的かつ先進的な取組を続けていただけることを期待しています。	
16	自主事業	NPO法人ZUTTO	ぐーてん子ども食堂  一人で夕食を食べ、夜を過ごす子どもや、貧困のため十分な食事が取れない子ども、家庭や学校に居場所がない子どもやその親を対象に、子ども食堂を開催し、地域と関連機関が協力して子どもを見守る関係を築く。	交付	356,600	178,000	178,000	貴団体は、庄内地域を拠点に、生きづらさを抱えた若者たちの居場所づくりや生活困窮者などの自立支援に向けた課題解決に向け、地域団体や商店等さまざまな人・団体と連携し、地域に根差した活動を展開しております。今回の申込み事業は、子どもの貧困や孤食等の喫緊の社会課題に取り組むものであり、貴団体のこれまでの活動実績やネットワークを活かした展開が期待されます。 一方で、本事業を必要とする子どもへのアプローチ方法については、より細やかな検討が必要であると思います。利用者を固定化することも重要ですが、貴団体の活動を地域に浸透させるよう、積極的に取り組んでいただきたいと思います。 近年、子ども食堂は、全国で展開されていますが、貴団体の事業が、豊中の地域課題に対応する、豊中オリジナルな事業として継続的かつ効果的に実施されることを望みます。そして今後は、協働事業市民提案制度を活用し、行政との協働を視野に入れた活動を展開する等、本助成金を活用しながら、本事業が庄内の子どもたちの居場所における拠点として、そしてこのような活動が豊中市で広く認知されるよう、さらにステップアップされていくことを期待しています。	